

取材・記事掲載のお願い

映像展のお知らせ

【ストップモーション アニミズム (STOP MOTION ANIMISM) 展】

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻立体ゼミ

伊藤有壱+ゼミ修了生有志による立体アニメーション展

平素お世話になっております。

この度、上記映像展を企画・発表する運びとなりました。

制作者であり、映像教育にも関わってきた伊藤有壱がライフワークとして取り組む映像企画です。

まずはご一読頂けますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

「クレイアニメ」や「ペーパートアニメ」として世界に広く親しまれている「ストップモーションアニメーション (Stop Motion Animation)」は、被写体を少しづつ動かしては1フレームずつ撮影したイメージを再生させて「動き」を創出するアニメーション表現の一種です。日本では「駒撮り（こまどり）」の通称で知られていますが、世界でスタンダードとされる「Stop Motion Animation」という視点からこの表現を捉え直し、「生命を吹き込む」といわれる背景に、映画史以前から人類が感じてきた「アニミズム (Animism) 一汎靈説一」への憧憬に迫るアクションとして、「STOP MOTION ANIMISM ストップモーション アニミズム」を宣言します。

その第一歩として、2008年スタートした国立教育機関、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻の「立体領域」が輩出した修了生の学生時代の作品と、その現在の才能にスポットを当てます。

制作環境やアナログ技術の特殊性から、希少性ばかりに目が向けられた時代から、誰でも創ることが可能な表現へと変貌を遂げた「ストップモーションアニメーション」の現在と、その未来を感じ取っていただければ幸いです。

本展は、世界で「アニメ大国」の評判高い日本の中で、知られざる領域として成長を遂げている「ストップモーションアニメーション」の現在にスポットを当てた貴重な映像アート展となります。

ぜひとも、取材・広報にお力添えいただけますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

企画責任者 伊藤有壱

アニメーションディレクター

東京藝術大学 教授（大学院映像研究科アニメーション専攻立体領域）

開催概要

●イベント名：【ストップモーションアニミズム (STOP MOTION ANIMISM) 展】

副題 : 東京藝術大学大学院映像研究アニメーション専攻立体ゼミ
伊藤有壱+ゼミ修了生有志による立体アニメーション展

●主催 : f.e.i art gallery／東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 伊藤有壱研究室

●協力：東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻／フォトヨコハマ／I.TOON Ltd.

●会期：2018年3月4日（日）～3月18日（日）10:00～19:00 ※月曜日（3/5, 3/12）休廊

●3月4日（日）17:15～18:45 レセプション

●参加作家によるトークショー（各回1時間程度を予定しています）

3月9日（金）18:00～/ 3月11日（日）13:00～/ 3月17日（土）13:00～

●会場：FEI ART MUSEUM (<http://www.f-e-i.jp>)

〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町3-33-2 横浜鶴屋町ビル1F (tel 045-411-5031 fax 045-411-5032)

●内容：ショートアニメーション作品上映／作品解説／撮影物展示／作家によるトーク等

●参加作家（予定）

伊藤有壱、河野宏樹、河野亜季、秦俊子、宮澤真理、当真一茂、若井麻奈美、坂上直、栗原萌、
餅山田モチ世、武田浩平、小川育、Mandy Lam、宮崎しづか、廣安正敬、石井寿和、白石慶子、／他

※作家ならびに上映作品は、予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

●企画概要

ストップモーションアニメーション（Stop Motion Animation）は、対象物に変化を与え1フレームずつ撮影した画像の連続再生によって「動き」を創出するアニメーション表現の一種です。日本では「駒撮り（こまどり）」の通称で知られていますが、世界でスタンダードとされる「Stop Motion Animation」という視点からこの表現を捉え直し、「生命を吹き込む」といわれる背景に、映画誕生以前から人類を感じてきた「アニミズム（Animism）一汎靈説」への憧憬に迫るアクションとして、「STOP MOTION ANIMISM ストップモーション アニミズム」を宣言します。

その第一歩として、2008年スタートした国立教育機関、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻の「立体領域」が輩出した修了生の学生時代の作品と、その現在の才能にスポットを当てます。本展実現に際し、f.e.i art gallery 及びフォトヨコハマより多大なご協力を賜りました事、深く感謝申し上げます。

制作環境やアナログ技術の特殊性から、希少性ばかりに目が向けられた時代から、誰でも創ることが可能な表現へと変貌を遂げた「ストップモーションアニメーション」の現在と、その未来を感じ取っていただければ幸いです。

●お問合せ：stopmotionanimism@gmail.com

または、itoon@mu2.so-net.ne.jp

TEL 045-222-6255 (I.TOON 大塚)

〈 エキシビジョン内容 〉

【 上映プログラムA 】

東京藝術大学大学院在学時代のショートアニメーションプログラム
(40-50分プログラムを複数予定)

【 上映プログラムB 】

修了後の作家活動。商業企画などのアニメーション映像プログラム
(40-50分プログラムを複数予定)

【 展示 】

上映作品で使われた人形や美術セットの一部、新作立体オブジェなどを展示

【 作家によるトークステージ 】

3月9日(金)18:00~ / 3月11日(日)13:00~ / 3月17日(土)13:00~

各回 80分程度、作家複数名による登壇・対談

【 レセプション 】

3月4日(日) 17:15~18:45

作品と軽食をお楽しみ頂きながら、作家とご歓談頂けます。
誠に恐れ入りますが、ご招待制とさせて頂きます。ご了承下さい。

【 会場について 】

2012年に設立された FEI ART MUSEUM YOKOHAMA は「日本において、アートをもっと身近に感じてほしい」という願いから、様々な企画展示を開催するミュージアムです。

本イベントは、「撮る・みる・楽しむ。写真の祭典 PHOTO YOKOHAMA」のパートナーアイベントとして、フォトヨコハマ実行委員会・FEI ART MUSEUM YOKOHAMA 両者ご協力の元に開催致します。



FEI ART MUSEUM YOKOHAMA

〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町 3-33-2

横浜鶴屋町ビル 1F

TEL 045-411-5031 / FAX 045-411-5032

URL <http://www.f-e-i.jp>

〈アクセス〉

横浜駅西口、ダイヤモンド地下街南

12番出口より徒歩3分

鶴屋町3丁目交差点角にあります。

企画書

【ストップモーション アニミズム (STOP MOTION ANIMISM) 展】 東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻立体ゼミ 伊藤有壱+ゼミ修了生有志による立体アニメーション展

ストップモーションアニメーション (Stop Motion Animation) は、対象物に変化を与え 1 フレームずつ撮影した画像の連続再生によって「動き」を創出するアニメーション表現の一種です。日本では「駒撮り（こまどり）」の通称で知られていますが、世界でスタンダードとされる「Stop Motion Animation」という視点からこの表現を捉え直し、「生命を吹き込む」といわれる背景に、映画誕生以前から人類が感じてきた「アニミズム (Animism) 一汎靈説一」への憧憬に迫るアクションとして、「STOP MOTION NIMISM ストップモーション アニミズム」を宣言します。

その第一歩として、2008 年スタートした国立教育機関、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻の「立体領域」が輩出した修了生の学生時代の作品と、その現在の才能にスポットを当てます。本展実現に際し、f.e.i art gallery 及びフォトヨコハマより多大なご協力を賜りました事、深く感謝申し上げます。

制作環境やアナログ技術の特殊性から、希少性ばかりに目が向けられた時代から、誰でも創ることが可能な表現へと変貌を遂げた「ストップモーションアニメーション」の現在と、その未来を感じ取っていただければ幸いです。

企画責任者 伊藤有壱
アニメーションディレクター
東京藝術大学 教授（大学院映像研究科アニメーション専攻立体領域）

〈 情報 〉

- イベント名：ストップモーション アニミズム (STOP MOTION ANIMISM) 展】
副題：東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻立体ゼミ
伊藤有壱+ゼミ修了生有志による立体アニメーション展
- 主催：f.e.i art gallery
東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 伊藤有壱研究室
- 協力：東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻／フォトヨコハマ／I.TOON Ltd.
- 会期：2018 年 3 月 4 日（日）～3 月 18 日（日）
- 会場：FEI ART MUSEUM <http://www.f-e-i.jp>
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-33-2 横浜鶴屋町ビル 1F
(tel 045-411-5031 fax 045-411-5032)
- 内容：ショートアニメーション作品上映／作品解説／撮影物展示／作家によるトーク等
- 参加作家（予定）
伊藤有壱、河野宏樹、河野亜季、秦俊子、宮澤真理、当真一茂、若井麻奈美、坂上直、栗原萌、餅山田モチ世、武田浩平、小川育、Mandy Lam、宮崎しづか、廣安正敬、石井寿和、白石慶子、／他



STOPMOTION ANIMISM

ストップモーション アニメズム展

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻立体ゼミ
伊藤有吉+ゼミ修了生有志による 立体アニメーション展

2018.3.4(sun)-3.18(sun)

※最終日は17:00まで

公式サイト

<https://stopmotionanimism4.wixsite.com/sma2018>

レセプション 3.4(日) 17:15~18:45

※レセプションは御招待客のみとさせていただきます。

参加作家によるトークショー

(各回1時間程度を予定)

3.9(金) 18:00~

3.11(日) 13:00~

3.17(土) 13:00~



公式サイト

PHOTO
YOKOHAMA

FEI ART MUSEUM YOKOHAMA

協力 東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻/I.TOON Ltd

会場へのアクセス

HERE!

MAP



FEI ART MUSEUM YOKOHAMA

10:00~19:00 ※月曜(5日・12日)休館

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-2

横浜鶴屋町ビル1F TEL 045-411-5031

ウェブサイト <http://www.f-e-i.jp>



FEI サイト